

第35回 東京新島講座

内藤正典 同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授、小泉範子 同志社大学生命医科学部教授を講師に迎え、第35回東京新島講座を開催いたします。ご来聴くださいますようお願い申し上げます。

講師・演題

内藤 正典
(同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授)
「イスラームから世界を読み解く」



小泉 範子 (同志社大学生命医科学部教授)
「同志社発の先端技術で眼科医療の未来を拓く」



日時 2017年11月11日(土) 13時30分~16時 (開場13時)

会場 同志社大学 東京オフィス セミナー室

東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

TEL: 03-6228-7260 FAX: 03-6228-7262

会場へのアクセス: JR「東京」駅 八重洲南口徒歩6分、

東京メトロ銀座線「京橋」駅 6番出口徒歩1分

- ❖ お申込み方法:
MAIL・FAX・ハガキのいずれかでお申込みください。住所・氏名・ふりがな・電話番号をお知らせください。複数名の場合は、全員の住所・氏名・ふりがな・電話番号をお知らせください。
- ❖ お申込み期日: 2017年10月26日(木)まで (ただし、定員に達し次第締切らせていただきます)

主催 学校法人 同志社

後援

同志社校友会東京支部

同志社同窓会東京支部

定員100名
入場無料

お問合せ
お申込み

学校法人同志社 法人部法人事務室「東京新島講座」係
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601
TEL: 075-251-3007 FAX: 075-251-4980
MAIL: ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp

第35回 東京新島講座 公開講演会

日時：2017年11月11日（土）13時30分～16時

場所：同志社大学 東京オフィス セミナー室

1. 開会
2. 挨拶
3. 講演（2部構成）

第1部

演 題 イスラムから世界を読み解く

講 師 同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授

ないとう まさのり
内藤 正典

【講師紹介】

1956年生まれ。東京大学教養学部卒業。同大学大学院理学系研究科地理学専門課程（修士）修了。同博士課程中退。博士（社会学・一橋大学）取得。

1983年東京大学教養部助手、86年一橋大学社会学部専任講師、同助教授を経て、1997年から同大学院社会学研究科教授。2010年から同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授。2010—15年同研究科長。この間、ダマスカス大学文学部（1981 - 83）、アンカラ大学政治学部（1990 - 92）に留学。2015年にはフランス、社会科学高等研究院（EHESS）、英国アバディーン大学客員教授、2013年より文部科学省博士課程リーディング・プログラム「グローバル・リソース・マネジメント」プログラム・

コーディネーター

【主要著書・論文】・『となりのイスラム』ミシマ社（2016）

- ・『イスラームから世界を見る』筑摩書房（2012）
- ・『イスラーム世界の挫折と再生』明石書店（2014）
- ・『イスラム戦争 - 中東崩壊と欧米の敗北』集英社（2014）
- ・『トルコ、中東情勢の鍵を握る国』集英社（2015）
- ・『ヨーロッパとイスラーム』岩波書店（2004）

第2部

演 題 同志社発の先端技術で眼科医療の未来を拓く

講 師 同志社大学生命医科学部教授

こいずみ のりこ
小泉 範子

【講師紹介】

1969年大阪生まれ。京都府立医科大学医学部卒業。同大学大学院修了。博士（医学）取得。

京都府立医科大学研修医、ケルン大学留学（フンボルト財団博士研究員）を経て2003年に同志社大学再生医療研究センターチェアプロフェッサー助教授、2008年生命医科学部准教授、2010年から教授。2015年より先端医工学研究センターセンター長、2016年より大学評議員。京都府立医科大学医学部客員教授、京都大学医学部臨床教授を兼任。

【主要著書】

- ・小泉範子：体性幹細胞を用いた角膜内皮再生医療の開発。医学のあゆみ。241(10): 765-770, 2012.
- ・Koizumi N, Okumura N, Kinoshita S: Development of new therapeutic modalities for corneal endothelial disease focused on the proliferation of corneal endothelial cells using animal models. Exp Eye Res. 95: 60-67, 2012.
- ・小泉範子：培養角膜内皮細胞移植。臨床眼科。69(2): 129-135, 2015.
- ・Okumura N, Sakamoto Y, Fujii K, Kitano J, Nakano S, Tsujimoto Y, Nakamura S, Ueno M, Hagiya M, Hamuro J, Matsuyama A, Suzuki S, Shiina T, Kinoshita S, Koizumi N: Rho kinase inhibitor enables cell-based therapy for corneal endothelial dysfunction. Sci Rep. 2016: 6: 26113, 2016.
- ・Kinoshita S, Koizumi N: Cultivated Corneal Endothelial Cell Transplantation. Cornea 4th Edition. (eds. Mannis MJ & Holland EJ). Elsevier Mosby, 2017.